

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年06月26日

計画の名称	守口市公共下水道事業（その2）（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	守口市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水対策として大阪府河川事業である地下河川の進捗に伴う雨水放流管きょの整備を図り治水レベルの向上を図る。</li> <li>・下水道総合地震対策事業として、下水道総合地震対策に位置付けられた下水道施設について調査・診断を行い、施設の重要度や老朽度合等に応じ順次改築・更新を実施し、耐震化を図るとともに避難所におけるマンホールトイレの整備を進める。</li> <li>・下水道長寿命化計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を図る。</li> <li>・下水道ストックマネジメント計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を図る。</li> </ul>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,944	A	8,939	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.05 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	・下水道計画降雨10年確率に対応するよう放流管きょ(1.8km)の整備を図る。 浸水対策事業整備率 整備延長(km)/計画整備延長(km) 計画延長：1.8km	0%	0%	100%
2	・下水道総合地震対策事業について、下水道総合地震対策計画に位置付けられた、下水道管渠の流下能力、ポンプ場および処理場における最小限の機能を確保するため、管渠の耐震化(4.39km)及びポンプ場・処理場の耐震化を実施する。また避難所にマンホールトイレを設置する。 下水道総合地震対策計画の耐震化進捗率（%）（短期） H25～H29 耐震化延長(km)/計画耐震化延長(km) 計画延長：3.59km	25%	100%	100%
3	・下水道長寿命化計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を行っていく。(対象機器数：105) 下水道長寿命化計画の改築・更新進捗率（%）（短期） H25～H29 改築・更新下水道施設機器数(機)/計画改築・更新下水道施設機器数(機) 計画下水道施設機器数：105機	42%	100%	100%
4	・下水道総合地震対策事業について、下水道総合地震対策計画に位置付けられた、下水道管渠の流下能力、ポンプ場および処理場における最小限の機能を確保するため、管渠の耐震化(4.39km)及びポンプ場・処理場の耐震化を実施する。また避難所にマンホールトイレを設置する。 下水道総合地震対策計画の耐震化進捗率（%）（中期） 耐震化延長(km)/計画耐震化延長(km) 計画延長：1.64km	0%	0%	20%
5	・下水道ストックマネジメント計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を行っていく。(対象機器数：105) 下水道ストックマネジメント計画の改築・更新進捗率（%）（中期） 改築・更新下水道施設機器数(機)/計画改築・更新下水道施設機器数(機) 計画下水道施設機器数：105機	0%	0%	20%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	新設	浸水対策事業(守口処理区放流管渠)	合流 = 1350mm L = 582m = 1500mm L = 40m = 2400mm L = 1200m	守口市						2,986	-	
	下水道総合地震対策計画																		
	A07-002	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	改築	下水道総合地震対策事業(短期)	管きよの耐震化(400~1500mm、2300x1650)、マンホールトイレシステム(下部35基)、ポンプ場の耐震化	守口市						2,012	策定済	
	下水道総合地震対策計画																		
	A07-003	下水道	一般	守口市	直接	守口市	ポンプ場	改築	下水道施設の改築・更新事業 H25~H29	処理場・ポンプ場の電気・機械設備の改築・更新、管渠・処理場・ポンプ場の計画策定	守口市						1,766	策定済	
下水道長寿命化計画																			
A07-004	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	改築	下水道総合地震対策事業(中期)	管きよの耐震化、マンホールトイレシステム(下部40基)、ポンプ場の耐震化、計画策定、実施設計	守口市						1,383	策定済		
下水道総合地震対策計画																			
A07-005	下水道	一般	守口市	直接	守口市	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(中期)	処理場・ポンプ場の電気・機械設備の改築・更新、管渠・処理場・ポンプ場の計画策定	守口市						792	策定済		
下水道ストックマネジメント計画																			



C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	守口市	直接	守口市	-	新設	下水道総合地震対策事業	マンホールトイレシステム（ 上部）	守口市						5		-
基幹事業である下水道総合地震対策事業で整備するマンホールトイレシステム(下部構造)の上部施設について、一体的に行うことにより、被災時において避難所における衛生的環境を確保できる。																			
基幹事業である下水道総合地震対策事業（A07-002）・（A07-004）																			
											小計						5		
											合計						5		

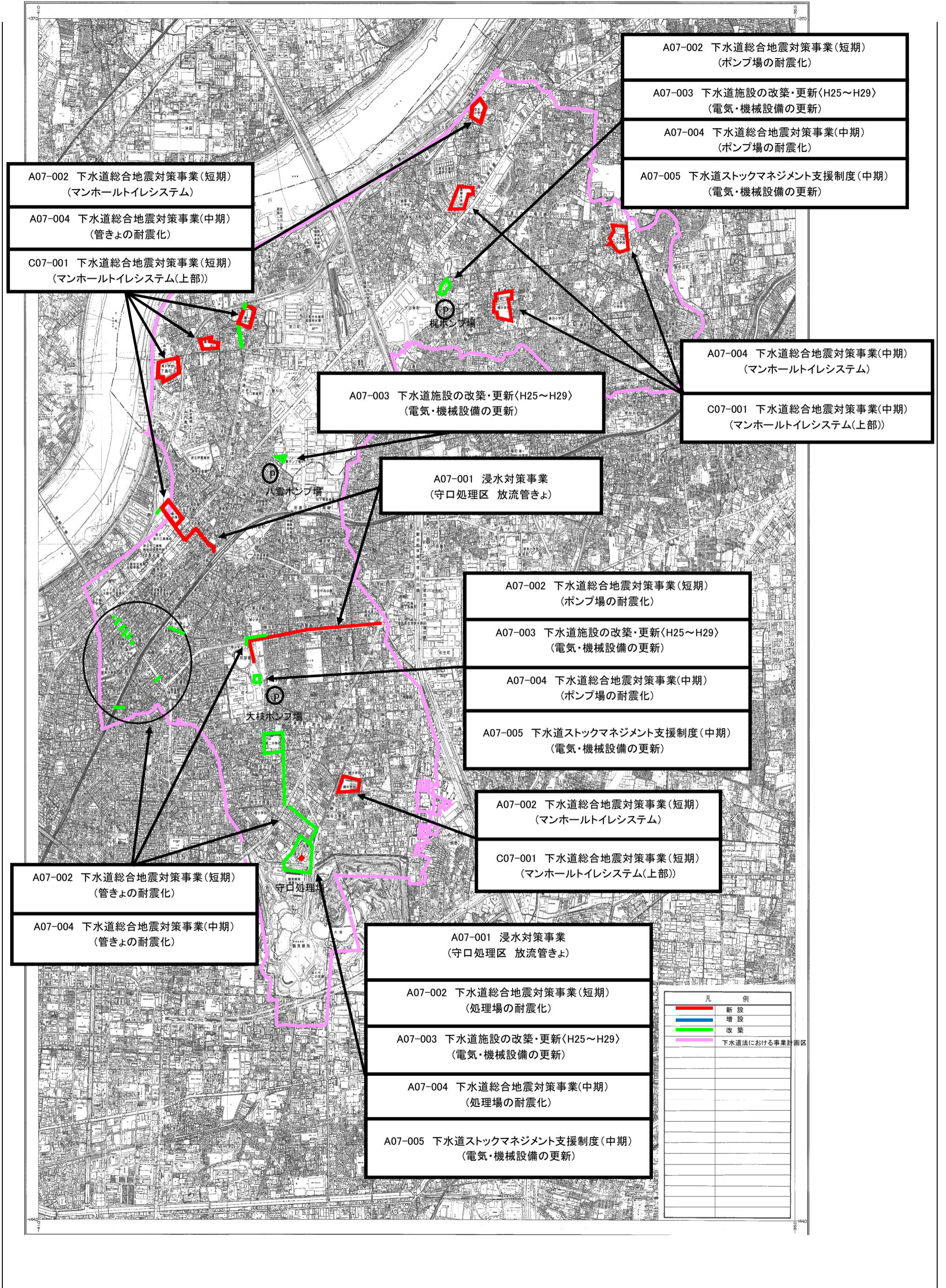
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	158	728	845	599	
計画別流用増 減額 (b)	5	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	163	728	845	599	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	163	728	845	599	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



計画の名称	守口市公共下水道事業(その2)(防災・安全)	交付対象	守口市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		



A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(ポンプ場の耐震化)

A07-003 下水道施設の改築・更新(H25~H29)  
(電気・機械設備の更新)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(ポンプ場の耐震化)

A07-005 下水道ストックマネジメント支援制度(中期)  
(電気・機械設備の更新)

A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(マンホールトイレシステム)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(管きよの耐震化)

C07-001 下水道総合地震対策事業(短期)  
(マンホールトイレシステム(上部))

A07-003 下水道施設の改築・更新(H25~H29)  
(電気・機械設備の更新)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(マンホールトイレシステム)

C07-001 下水道総合地震対策事業(中期)  
(マンホールトイレシステム(上部))

A07-001 浸水対策事業  
(守口処理区 放流管きよ)

A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(ポンプ場の耐震化)

A07-003 下水道施設の改築・更新(H25~H29)  
(電気・機械設備の更新)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(ポンプ場の耐震化)

A07-005 下水道ストックマネジメント支援制度(中期)  
(電気・機械設備の更新)

A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(マンホールトイレシステム)

C07-001 下水道総合地震対策事業(短期)  
(マンホールトイレシステム(上部))

A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(管きよの耐震化)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(管きよの耐震化)

A07-001 浸水対策事業  
(守口処理区 放流管きよ)

A07-002 下水道総合地震対策事業(短期)  
(処理場の耐震化)

A07-003 下水道施設の改築・更新(H25~H29)  
(電気・機械設備の更新)

A07-004 下水道総合地震対策事業(中期)  
(処理場の耐震化)

A07-005 下水道ストックマネジメント支援制度(中期)  
(電気・機械設備の更新)

凡 例	
<span style="color: red;">—</span>	新設
<span style="color: blue;">—</span>	増設
<span style="color: green;">—</span>	改築
<span style="color: pink;">—</span>	下水道法における事業計画区



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 守口市公共下水道事業（その2）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 現状の整備状況や課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○